

育成を目指す資質・能力

【本時のねらい】

職業選択について多様な観点で話し合う活動を通して、働くことの意味や大切さについて考え、充実した生き方を追求し実現しようとする態度を養う。

ICT活用のポイント

学習支援ソフトを使い、「職業の決め手」を数直線上で2度比較することを通して、生徒が将来の生き方について多面的・多角的に考えを深める授業

事例の概要

本時で扱う道徳的価値について、問題意識をもつ

教材を通して、道徳的価値についての考えをもち、交流する

道徳的価値に対する多様な意見を知り、学習のめあてについてもう一度考える

本時で扱った道徳的価値に対する思いや、考えを振り返る

○【事例におけるICT活用の場面①】

学習支援ソフトを使って集計したアンケート結果を提示することで、クラス全体としての意見を捉えられるようにする。

○【事例におけるICT活用の場面②】

学習支援ソフトを使い、自分の立場を表す「数直線カード」を送信し、生徒がどの立場にいるか分かるようにする。

○【事例におけるICT活用の場面③】

学習支援ソフトを使い、グループでまとめた意見を共有・発表する。

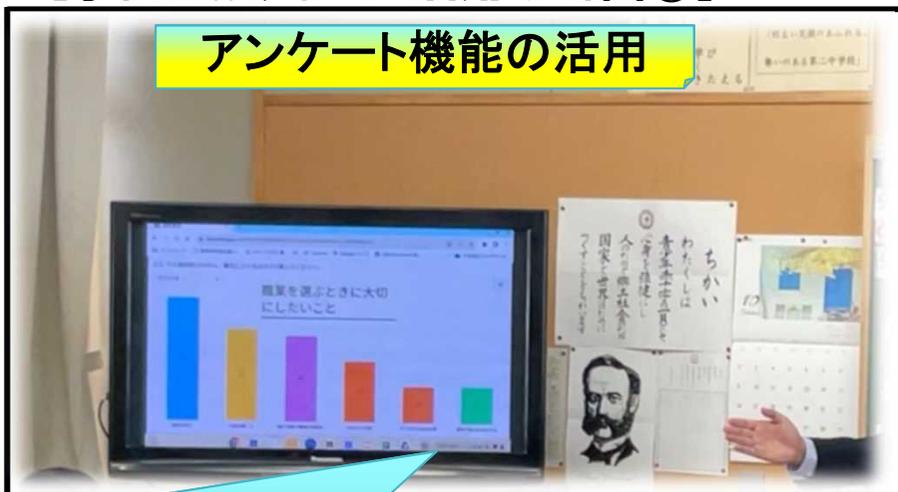
○【事例におけるICT活用の場面④】

スタディ・ログとして活用できるように学習支援ソフトを使って本時を振り返りながらまとめる。

【道徳・中3・「将来の自分を見つめて」 C 勤労】②

【事例におけるICT活用の場面①】

アンケート機能の活用



アンケート結果を提示することで、クラス全体としての意見が捉えやすくなった。また、出た意見の項目も、視覚的に捉えやすくなった。

【事例におけるICT活用の場面④】

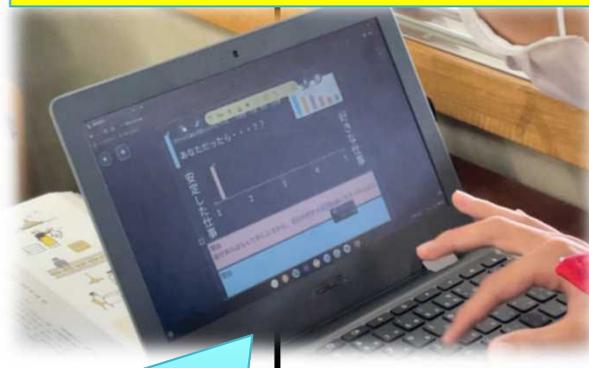
振り返りのデジタル化



振り返りをデジタルデータとして蓄積することで、スタディ・ログとして活用できる。

【事例におけるICT活用の場面②・③】

学習支援ソフトで自分の立場を表す数直線を作成



「職業の決め手」を数直線で表す。



交流後にもう一度、自分の考えを数直線に表す。



他の生徒の考えを共有しながら交流する。

気持ちの変化について比較することで、勤労観について多面的・多角的に考えることにつながった。